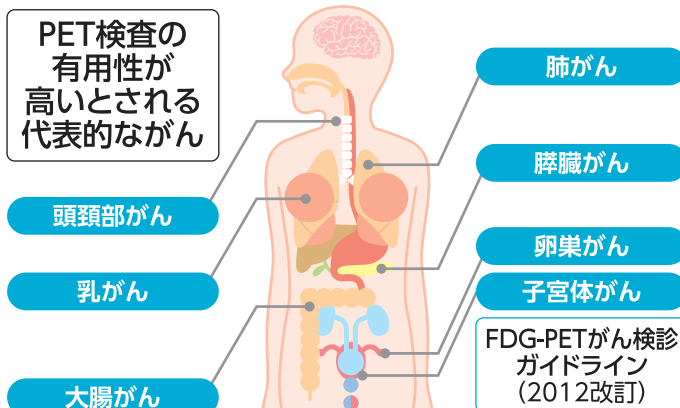


# PET-CTコース

## 人間ドックでは検査しない臓器のがん発見に

PET-CTコースは、PETがん検診/総合コースからMRI検査や超音波検査等を省いた簡易コースです。人間ドック等の従来の健診では検査しない部位のがんが心配な方におすすめのコースです。

PET検査ではブドウ糖に似たくすり(FDG)を投与し、FDGが細胞に集まる様子(細胞の活動状態)を画像化します。頭部から骨盤部までの広範囲を一度に撮影するため、予期せぬ場所や通常の検診や人間ドックでは調べない場所にがんや疾患が見つかることがあります。



## PET-CTコースはこんな方におすすめ!

- 健康診断・人間ドックしか受診したことがない方
- 一般的ながん検診しか受けていない方
- 40歳以上の方

## PET-CTコース検査内容

検査料金 98,000円(税込)

検査時間 約2時間

<b>FDG-PET検査</b> (頭部～骨盤部)	ブドウ糖に似たくすり(FDG)を体内に投与し、細胞の活動の様子を画像として捉えます。FDGはがん細胞に多く集まるため、その集積具合からがんの有無を調べます。
<b>X線CT検査</b> (胸部・腹部)	X線にて体の断面画像を撮影します。がん細胞を形態画像として捉え、がんの有無を調べます。
<b>腫瘍マーカー</b> (男性:PSA,女性:CA125)	男性は前立腺、女性は婦人科系のがんを調べます。
<b>大腸病変検査</b> (便潜血)	2日法でおこないます。便に含まれるヘモグロビン量を調べることで大腸がんやそのリスクとなる大腸ポリープなどの大腸病変を調べます。
<b>胃炎関連検査</b> (ペプシノーゲン・ピロリ菌抗体)	胃がんのリスク因子であるピロリ菌と胃粘膜の炎症・萎縮を表すペプシノーゲンを測定し、胃がんのリスクを調べます。
<b>ウイルス性肝炎検査</b> (HBs抗原・HCV抗体)	肝がんのリスクであるB型肝炎とC型肝炎を調べます。
<b>尿検査</b> (尿潜血・尿蛋白)	尿検査にて尿路系の病変を調べます。
<b>基本検査</b> (身長・体重・血圧・脈拍)	身長・体重から肥満度を示す指標のBMIを算出します。また、高血圧や頻脈・徐脈を調べます。

●すべての病変が発見されるわけではありません。●PET検査・X線CT検査では微量の放射線被ばくを伴います。●当検診は保険適用外で全額自己負担となります。

## お問合せ・お申込み・仮予約はこちらから

[受付窓口] 浜松ホトニクス株式会社健康情報室

[受付時間] 月曜～金曜午前8時30分～午後5時30分(一部祝日除く)

※浜松PET診断センターの窓口業務は、浜松ホトニクス株式会社に委託しています。

お電話

☎0120-584-722

ウェブサイト

www.hmp.or.jp



一般財団法人 浜松光医学財団  
**浜松PET診断センター**

〒434-0041 静岡県浜松市浜北区平口5000 (浜松ホトニクス中央研究所内)

TEL:053-584-6581 FAX:053-584-6582

●サンストリート浜北から西1.5 km

●最寄駅:遠州鉄道 浜北駅